三次元培養ヒト皮膚を用いた皮膚透過性評価

培養ヒト皮膚の様々な評価(形態観察、成分の分布評価、定量分析)が可能です

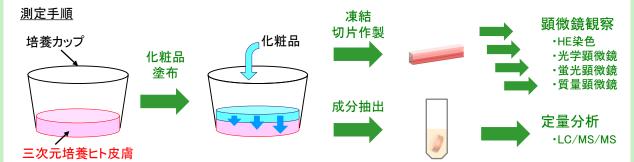
測定法:TOF-SIMS・LC/MS・染色・蛍光顕微鏡・クライオ加工・切削

製品分野:バイオテクノロジ・医薬品・化粧品・食品

分析目的:組成分布評価。安全性試験

データ

■成分透過性の評価(染色、蛍光観察、イメージング、定量)



■形態観察

凍結切片を染色(HE染色、ナイルブルー染色等)することで組織の形態を確認できます。

■蛍光顕微鏡観察

透過成分が蛍光を有する場合、蛍光顕微鏡で蛍光成分も観察できます。



透

渦

生細胞層

直皮

皮膚透過を様々な

手法で評価できます

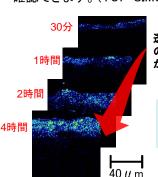
- 角層 - 生細胞層 - <u>so µm</u>

上記画像はATTO-488ラベルした化粧品成分を透過させたサンプルの観察結果です。

TOF-SIMS測定後に染色も可能です。

■質量顕微鏡観察

成分の分布評価ができます。 時間毎の切片で経時変化も 確認できます。(TOF-SIMS)

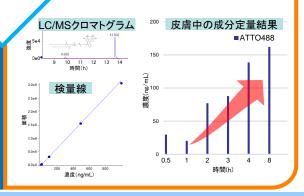


透過時間により成分 の浸透している領域 が増加

> 角層中の成分分布を MSイメージングで確 認することができます。

■定量分析

皮膚中の蛍光成分量の 経時変化も確認できます。 (LC/MS/MS、蛍光検出器など)



分析サービスで、あなたの研究開発を強力サポート

Ⅵ≤ 〒 材料科学技術振興財団

URL: https://www.mst.or.jp/